

# 内野・五十嵐まち協だより

第17号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 令和4年1月

## 新潟市立内野小学校 グラウンドの桜と芝生が新しい名物に



### 「創立150周年記念パワーアップ事業」

49年前の創立100周年記念に、地域の皆様より寄贈いただいた、内野小学校の大型遊具「シルバータワー」は、感謝を込めて、お別れ会をおこないました。

一方新たに、グラウンドの芝生化を進めています。ポット苗を育成し、手作業で児童や教職員と一緒に1万株の芝生の苗を植えました。今後、第2期の芝生の移植も計画しています。

そして、地域と学校が連携し、幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、連携・協働して行う活動です。

地域の皆さんに愛着を持っていただけるように、そして、桜と芝生が新たな名物となることを願っています。

(内野小PTA会長 高井 悦成)





## 日本文理高校生が 授業を通じて、 内野地域での企画実践に 取り組んでいます！

日本文理高等学校では、昨年度から始まった「総合的な探究の時間」授業を通じて、1年1組が内野を舞台に学びを深めています。今年度は、春からスタートとした「いきいき西区ささえあいプラン」を基に地域を知り、自分たちにできること・やってみたいことは何だろう？を考え、企画・実践する取り組みを進めています。7月には、地域の方々と高校生とで内野の未来を考える意見交換会を行い、多様なアイデアを語り合いました。

その後、たくさんの意見を絞り込み、2班に分かれて企画づくりを進める中で、一般社団法人Smile Storyの皆様、二番町お茶飲み会の皆様に伴走いただくことになりました。（全体を通じて、支え合いの仕組みづくり推進員の和久井さんにもサポートいただいています。）まずは地域を知るところから！と、民生委員さんの友愛訪問に同行したり、お茶の間に参加していく中で、高校生からは多世代交流の大切さを実感したという声も挙がりました。直接集まって話すことが難しい時には、地域の方とのオンライン上での会議にもチャレンジ。コロナ禍における新しい交流を体感しつつ、何度も話し合いを重ね、企画を具体化していきました。

そして11月には、2班それぞれが企画を実現することができました。親子と一緒にハンバーグをつくる「おかあさんといっしょ料理教室」、親子や高齢者の方々向けに手作りのゲームを行う「キッズフェスティバルミニ～こうこうせいとあそぼう～」。どちらも参加者から「楽しかった！またやって欲しい」と大好評で、高校生も「地域の温かさに触れた。次に活かしたい」と手応えを感じていました。

高校生の「やってみたい！」を温かく受け止め、ともに考え動いてくださる内野町の皆様のおかげで、手触り感のある学びと交流が生まれました。本当にありがとうございました。今後も、それぞれの想いを大切に、思いやりと支え合いが生まれる地域づくりに繋げていけたらと思います。ぜひ一緒に取り組んでいただけたら嬉しいです。ご協力の程、どうぞよろしくお願い致します。

（NPO法人みらいずworks 角野仁美）



## コロナに負けない体づくり!

8月21日内野まちづくりセンターの研修室において「コロナに負けない体づくり、レク式体力チェック」を標題に、内野小学校区スポーツ振興会が共催し、住民を対象とした体力測定会を行いました。当日実施した種目は、着座体前屈・棒反射・棒バランス・タオル絞り・ストロー巻上でした。予防対策を十分実施した上での事業でしたが、コロナ禍での開催のため参加人数は少し残念な結果でした。しかし、コロナに負けない体づくりを進めるための第一歩を踏み出すことができ、次回(11/28実施済)に向けた足がかりとなりました。なお、実施にあたり全面的に支援していただいた新潟県レクリエーション協会に感謝申し上げます。

文化・スポーツ部(内野まちづくりセンター自主事業)



## 内野町を彩る暖簾展示会「暖簾路 2021」

この度、暖簾を作成させて頂いた皆様のご協力を頂きまして暖簾路(のれんみち)2021の開催が出来た事を心より感謝とお礼を申し上げます。

「うちのDEアート」をご存知の方が多くかと思いますが、以前、新潟大学教育学部の学生さん達が内野の町をアートで飾り美術と町を融合し、彩ってくれました。そのうちのDEアートの時に、ひと町内の小路をキャンパスに暖簾路(のれんみち)として暖簾を飾ってくれた学生さんがいました。風になびく暖簾は、とても暖かく、心地良さを与えてくれました。その光景に心打たれ、内野の有志と当時の学生さん達とで暖簾会が生まれました。

内野町の皆様から、住み良い町という言葉をお聴きしますが、それも今日まで内野の歴史を守ってくださった住民、商業、農業、漁業各業の方々が今日まで培って来て頂いたおかげだと思っております。

この地域すべての皆様方のご協力を頂き祭り、各イベントそして花火が行われ、人が集まってこそ、住み良い町が成長し発展に繋がると信じております。これからも、皆様と一緒に内野町を盛り上げて行きたいと思っております。

暖簾路2021 開催にあたり、暖簾を飾って頂いて暖簾会会員様等多くの方からのご協力を頂きまして誠に有難う御座いました。(11/19~11/30開催)



まちづくり部 うちの暖簾会  
代表 小林 清則

(内野まちづくりセンター  
自主事業)

## 2年ぶり「新川音楽祭」開催

11月13日内野・五十嵐まちづくり協議会主催による「第3回新川音楽祭」が開催されました。

昨年はコロナ禍のため中止のやむなきに至りましたが、今年は内野ジュニアプラスバンドWISH、日本文理高校吹奏楽部、西内野コミ協吹奏楽団、永島流新潟樽砵伝承会、越後ごぜ唄さずきもん、内野盆踊りの会のみなさんが出演。出演者や入場者に対するコロナ対策も万全の体制をとり、無事



に終了しました。出演サークル選び、演出に工夫をこらし、来年はもっと充実した音楽祭をめざします。

文化・スポーツ部 越後新川まちおこしの会  
(新潟市補助事業)

|              |                 |          |                 |
|--------------|-----------------|----------|-----------------|
| 佐々木 進 写真展    | 10/22~10/31     | まちづくり部   | 内野まちづくりセンター自主事業 |
| 佐々木 呼雲 陶芸展   | 10/1~10/10      | まちづくり部   | 内野まちづくりセンター自主事業 |
| 猪爪 彦一 展      | 11/5~11/14      | まちづくり部   | 内野まちづくりセンター自主事業 |
| 夏休み子ども映画劇場   | 8/5・8/6         | 福祉部      | 西区社会福祉協議会から助成   |
| 内野地区カーリンコン大会 | 6/15・8/10・11/16 | 文化・スポーツ部 | 新潟市補助事業         |
| 内野一斉クリーンデー   | 6/6~6/13        | 生活環境部    | 新潟市補助事業         |
| 利用団体代表者会議    | 11/27           | 事務局      |                 |

## おらが団体 vol.3

当協議会の構成団体を紹介するコーナーです♪  
今回は「一般社団法人SmileStory」様です。



こんにちは。私たちは、一般社団法人SmileStory(スマイルストーリー)という、「自然」と「食」をテーマに活動している団体です。「少し先の未来につながる笑顔、そして、笑顔のモノガタリのその先にあるもの」と題して、次世代の子どもたちと一緒に「少し先の未来に生きる人のため」の活動をしています。

「Mobileこども食堂」や笑顔ではじまる海岸清掃「スマイルクリーン」の毎月開催をはじめ、「スマイルイベント」などの企画運営をおこなっています。7月には、新川漁協様にご協力をいただき「じびきあみクリーン」に314名のご家族が参加されました。子どもたちが初体験の地引網や海岸清掃、番屋汁、すいか割り、内野小学校の校長先生とのジャンケンゲーム大会と大盛況のうち、BSN「ゆうなび」の特集番組にも取り上げていただきました。

子どもたちに海を感じてもらい、海の恵みと海の楽しさと海の環境を知ってもらえる1日となりました。

また、河川基金の採択事業「GreenSmile」など、環境課題や地域課題にも取り組んでいます。空と森と川と海は水でつながっています。そして、おいしい食べもので私たちは生きています。その地域の魅力や歴史を発信し、次世代の子どもたちがつくる持続可能な住みよいまちづくりにも応援していきたいと考えています。学校とも連携し、子どもたちが感じる地域のカチを創出できる町になるように願いを込めて活動しています。

これまで地域の皆様をはじめ、企業団体、異業種の皆様など、たくさんのご協力やご評価をいただきながら活動させていただいております。今後とも、内野・五十嵐まちづくり協議会の構成団体として、地域の発展と住みよいまちづくりのために寄与してまいります。

「SmileStory」とは、誰でもない私が、誰でもないあなたのために、世界を変えてる途中のことです。そして、その夢物語に無理だと誰かに笑ってもらい、笑われる私たちであるための「笑い道」という意味です。どうぞよろしくお願いいたします。

(一般社団法人SmileStory  
代表 綱本麻利子)



※この広報誌「内野・五十嵐まち協だより」は「新潟市補助事業」を利用して発行しています。